



SANUMA

VOL46

週報

佐沼ロータリークラブ



例会場 サンシャインプラザ21 ☎22-8988
例会日 毎週木曜日 12:30~13:30
事務所 サンシャインプラザ21 ☎22-8988

(2009~2010年度)

会長 二階堂 學
幹事 菅 原文 之
会報 氏 家 良 典 秀 義 弥
小 竹 秀 敏 富士原 裕 子

第2246回例会 2010. 3. 11 No.31

本日の出席率

- ・本日の出席率 75.5%
- ・前回確定出席率 69.4%

ニコニコボックス

- ・菅野幸一郎ガバナー補佐 3月13日土のインターシティミーティングには、皆様多くの会員のご出席をお願い致します。一般会員は、サンシャイン佐沼に12時30分に集合して下さい。本日の小野寺伸浩会員のスピーチに期待します。
- ・二階堂學会長 13日のIMには、多数の参加をロータリアンの親交を深めていきましょう。本日のスピーチは、小野寺伸浩会員です。よろしくお願ひします。
- ・菅原文之会員 小野寺伸浩会員のスピーチを楽しみに。土曜日のIM出席参加、宜しくお願ひ致します。
- ・小野寺伸浩会員 長女が佐沼高校に入学することになりました。末娘は今年、東佐沼幼稚園に入園します。
- ・鈴木彦太会員 小野寺伸浩会員のスピーチ、ニューコンピューター、ソフトウェアのお話に大いに期待を致します。
- ・飯塚仁哉会員 小野寺伸浩会員のさっそうと愛車を飛ばしながら、車窓から眺める世界の話をたっぷり。
- ・佐藤静市会員 小野寺伸浩会員のスピーチ。本日のテーマは何でしょう。楽しみにしております。
- ・遠藤光則会員 小野寺伸浩会員、代打スピーチ、期待します。
- ・太田陽平会員 小野寺伸浩会員、スピーチ頑張ってください。

- ・佐々木源悦会員 今年も佐中卒業生が東大に現役合格しました。
- ・布施孝之会員以下、小野寺伸浩会員のスピーチに期待します。
- 村上武彦会員 佐々木崇会員 阿部泰彦会員
佐藤敬喜会員 氏家良典会員 伊藤俊郎会員
高田次雄会員 山田直志会員 佐竹孝行会員
阿部賢悟会員 熊谷敏明会員 高橋利光会員
小泉洋会員 二階堂敏雄会員 富士原裕子会員
佐々木一寛会員 武川毅会員
以上、ありがとうございます。

会長要件 二階堂學会長

今回の雪は、この冬一番の積雪量かも知れない程のものでした。春の雪で重い雪を車から降ろしました。皆様は如何でしたか。

今月27日に、仙台北部道路、利府しらかし台インターチェンジと富谷ジャンクション6.6が開通の運びとなりました。仙台北部の工業団地と物流拠点の仙台港が直結します。物流効率化を考えてのことで、これから自動車産業に対して大変期待出来るという道路ではないかと思ひます。

3月6日に、一関RC50周年記念式典があり、菅野幸一郎ガバナー補佐、阿部賢悟副会長、菅原文之幹事の4名で出席して参りました。

3月13日(土)には、当佐沼クラブがホストでIMを開催致します。皆様のご協力をお願いします。

今月3月は、識字率向上月間であり、識字率に関しましては、北アメリカ、ヨーロッパ、ロシア、日本等あまり直接問題になっていない国もありますが、非識字の所は、実質的に貧困な国が多く、ロータリーでは非識字の問題を解決しておこうということで、色々

と活動をしております。

学校や教材の不足、教育予算が十分でない、女性の教育がないがしろにされ、偏見などがあるなど、国によって大きな格差があります。活動がどのようになされているかということですが、解決策の1つにCLE(Concentrated Languages Encounter:集中言語能力助長)というプログラムがあり、比較的簡単な方法で学べるものであります。勉強する子ども達を主体にして勉強を進めるというやり方です。従って、子ども達は興味を持てます。

世界で非識字の人が10億いると言われております。これは、世界人口の15%に相当するそうです。これを最初に進められたのは、1980年頃であり、CLEというのは、オーストラリアのリチャード・ウォーカーが考えたということであり、特に、ロータリーとの接触に於いて、ロータリー財団のマッチング・グラントを受けて、ロータリーと手を結んでやるようになったということです。特に、タイ国で実施されました。これにつきましては、「ロータリーの友」に載っておりますので、ご覧になっていただければと思います。

幹事報告 菅原文之幹事

- ・13日(土) IMが開催されます。全員登録ですので出来るだけ多くのご出席をお願いします。
- ・4月11日(日) 地区大会への登録は締め切りでしたが、出席希望者は早急にご連絡下さい。
- ・笹氣光祚ガバナーより
各クラブの意見要請(地区大会決議として、全クラブの意思をまとめた。))
- ・気仙沼RCより、創立50周年記念式典の案内
日時 6月13日(日) 13:00~
場所 サンマリン気仙沼 ホテル観洋
登録料 10,000円
- ・ガバナー事務所より
地区補助金プロジェクトに関する報告書提出。

各委員会報告

- ・IMに関する件(菅野幸一郎ガバナー補佐)
1. 本日、例会終了後IMに関する最後の実行委員会を開催します。
- 2. 明日(12日)午後6時30分より、サンシャイン佐沼にて、IMのリハーサルを行います。実行委員会の方はお集り下さい。
- 3. IM当日(13日)、実行委員会の方は、11時45分、一般会員は12時30分までに集合願ひます。

今週のスピーチ

「自動車とコンピューターの融合について」

小野寺伸浩会員

私は、コンピューターのプログラムを作っている会社をやっておりますので、どちらかと言いますとパソコン上で動くプログラムを作っていますが、実際には、今、パソコン上で動くプログラムよりも、他の中で動いているコンピューターが結構ありますので、そ

の辺のところをお話したいと思います。

皆さんが持っていらっしゃる携帯電話も、ものすごいコンピューターのプログラムの固まりでして、1年間から2年間かけてプログラムを作っています。それで、よく、プログラムに不具合があって携帯電話の回収ということもあるのですが、売った利益が全部ふつとぶくらい回収にお金がかかるということもある程のコンピューターの固まりです。

今の液晶テレビもコンピューターの固まりです。何をコントロールするかと言いますと、色々コンピューターでコントロールしています。並べて見るとメーカーによって発色が違うということがあります。意図的に色を変えているメーカーがあり、より自然に人間にやさしい色合いを作り出して、原色に忠実でない色を出してあります。

自動車も、エレクトロニクスの固まりです。

1. 電子燃料噴射装置(EFI、EGI)

車の燃料を電子式に空気とガソリンを混ぜて、爆発させるための混合機です。もとは、飛行機に使われていた技術で、ドイツ空軍戦闘機、メッサーシュミットで採用されました。自動車では、1954年メルセデス・ベンツが最初です。混合機を理想的に混ぜて作っていますので、燃費向上と環境にやさしい燃焼やパワー重視の燃焼が可能です。昔、ツーサイクルのバイクがありましたが、今はありません。平成18年に全てなくなりました。排ガスのコントロールが出来ないので、なくなりました。そのため、ツーサイクルのバイクは非常に貴重なものになりました。

2. アンチロック・ブレーキ・システム(ABS)

これは、ブレーキをコントロールするシステムです。最初は鉄道車輛で採用されました。車輪が空転しない様にと作られたのが最初のアンチロック・ブレーキです。車にも使われており、国鉄が作ったシステムを高速バスに初めて搭載されました。1969年ですから、昭和40年代です。原理は、回転センサーにより車輪の回転をモニターしており、スリップしたり、空転したと判断すると、その車に対してブレーキをかけたり、離したりと、ポンピングブレーキという細かい動きをして何とかスリップを防止するという仕組みになっています。コンピューターが自動でスリップを判断してブレーキを細かくかけています。運転者がポンピングブレーキを行うよりも、高精度な制御が可能となります。

3. 横滑り防止装置(ESC・ESP・VSC)

急なハンドル操作時や滑りやすい路面を走行中に車輛の横滑りを感知すると、自動的に車輛の進行方向を保つように車輛を制御する仕組みになっています。ESCのコンピューターの指令に基づいて各車輪に適切にブレーキをかけて、車輛の進行方向を修正し、安全を確保する、画期的な機能です。ミニバンなど車高の高い車は急ハンドルを切ると転倒しやすいのですが、それらが全てコントロールされ何とか姿勢を保とうとします。

— 以下、紙面の都合上割愛させていただきます。